

東京都子供・子育て支援総合計画(第2期) 中間見直しについて

小・中・高校生世代のみなさんへ

2023年(令和5年)3月

東京都子供・子育て支援総合計画(第2期)とは？

- 東京都がつくった計画です。安心して子供を産んで育てることができ、子供の心と体が健康に成長できる社会にするためにつくりました。
- この計画をもとに、子供と子育てする大人を助けるためにさまざまなことをします。
- 第2期は、2020年度～2024年度までの5年間です。2022年度（今年度）に計画の内容を見直します。
- 東京都がこれからやることを5つの目標にまとめました。次のページからご覧ください。

第1期計画
(2015～2019年度)

第2期計画
(2020～2024年度)

目標1

地域における妊娠・出産・子育ての 切れ目ない支援の仕組みづくり

(地域で、妊娠・出産・子育てまでを途切れず助ける仕組みをつくります)

出産や子育てをする家庭が、医療や子育て支援サービスを使えるようにします。
そのためにサービスを良くします。情報を伝えたり、相談ができたりするようにもします。

妊娠や出産を助けます

- 妊娠や出産の、悩みや不安を相談できるようにします。

子供の医療を良くします

- 夜間や休日に急に病気になっても、病院で診てもらえるようにします。

子育てを助けます

- 子育てを少しでも楽にするために、家事や子育てを手伝う人が家に行くようにします。
- 保健師が、子供のいる家に行き、必要な情報を伝えます。
- 子育てにこまったときや悩んだときに相談できる場所をつくります。



目標2 乳幼児期における教育・保育の充実

(小学校に入る前の子供の教育や保育をもっと良くします)

小学校に入る前の子供が、良い教育や保育を受けられるようにします。

小学校に入る前の教育を良くします

- 幼稚園や保育園などの先生が、遊びや勉強をもっと上手く教えることができるようにします。
- 小学校に入った後、安心して過ごせるように、幼稚園や保育園のときから学べるようにします。

保育サービスを良くします

- 夜間や休日も子供をあずかる保育園や、病気の子供をあずかる保育園をつくります。
- 障害やアレルギーのある子供が、安心して保育園に行けるようにします。そのために、看護師のいる保育園をふやします。



目標3 子供の成長段階に応じた支援の充実

(子供の成長に合わせて、いろいろなことを助けます)

学校に行っている子供が、勉強や体験ができる機会をふやします。将来、自分の力で生活できるようにします。放課後などに、子供が安全に過ごせる場所をつくります。

勉強や体験ができる機会をふやします

- 一人ひとりの状況に合わせて、学力や体力が上がるようにします。いじめや学校に行けない子供を手助けします。
- 将来、進路や仕事を選ぶときのために、学校以外でもいろいろな勉強や体験ができるようにします。



大人になったときに自分の力で生活できるようにします

- すべての子供が、行きたい進路に進んで、大人になったときに、自分の力で生活し、社会で活躍できるようにします。そのために、相談できる場所や、仕事を体験できる機会をふやします。

子供の居場所をつくります

- 子供が安心して行くことができる地域の場所をふやします。児童館や学童クラブも使いやすくします。



目標4 特に支援を必要とする子供や家庭への支援の充実 (特に困っている子供や家庭を手助けします)

すべての子供の心と体が健康に育つために、子供や家庭の状況に合わせて手助けします。

いろいろな状況に合わせて手助けします

- 障害のある子供、お金に困っている家庭やひとり親家庭の子供、病気がある子供、親が外国人の子供など、それぞれの状況に合わせて手助けします。



子供の虐待を防ぎます

- 子供が保護者との関係で困ったときに相談できるようにします。
- 保護者には、子供とどう接したらいいかをわかりやすくまとめたハンドブックを配ります。

親と暮らすことができない子供を支えます

- 親と暮らすことができない子供たちの、心と体が健康に育ち、将来、自分の力で生活できるようにします。



目標5 次代を担う子供たちを健やかに育む基盤の整備

(将来活躍する子供の、心と体が健康に育つようにします)

仕事と子育てを両立できるようにします。子供の事故などを防ぎます。
社会全体で、子供と子育てする大人を応援する雰囲気をつくります。

仕事と子育てを両立しやすくします

- 生活も仕事もしっかりできる職場づくりを進めます。
- 父親が育児休業を取りやすくします。男性に家事や子育てへ参加するように呼びかけます。

子供が安全に、安心して暮らすための環境をつくります

- 子供を犯罪や交通事故などから守ります。
- 子供のいる家庭が安心して暮らせる家をふやします。

子供と子育てする大人を応援する雰囲気をつくります

- 多くの人が協力して、社会全体で、子供と子育てする大人を応援します。

